

食育かわら版

第15号
令和4年1月

「食」に感謝、市民も地域も元氣いっぱい大村！

市民が心身ともに健康でいきいきと暮らせるよう、市では様々な事業をとらして食育を推進します。



大村の食が凄い！
知っていますか？
頑張っている
嬉しいニュース！

令和3年度第60回農林水産祭(多角化経営部門) 天皇杯受賞

シュシユが令和2年度六次産業化優良事例表彰にて農林水産大臣賞を受賞し、更に、今年度、農林水産大臣賞全345件の中から選ばれる天皇杯を見事受賞されました。

食育活動を始め、農業後継者の育成や、地元大村産の農産物を使用した様々な加工品開発など、積極的な取り組みが高く評価されました。食育活動は平成12年の創業当時から行っており、年間を通して9,300人もの方が食育体験を利用していただきます。山口成美代表は「今後も食育活動を通して多くの方に食の大切さを伝えていきたい」と語られています。



●農林水産大臣賞を受賞しました。大村市青年農業者会(大村4H)

「ゆでピー」はおおむらゆでピープロジェクト

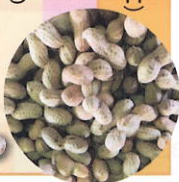
「ゆでピー」は大村市民のソウルフード。生産量の確保と、おいしいゆでピーを食べてもらいたいとの思いが実りました。大村の郷土料理「ゆでピー」の原料である落花生の生産量が減少していることから、生産者の確保、栽培方法の見直し、規格外品の商品開発、農福連携等が評価され、受賞となりました。



落花生生産量日本一の千葉県に視察に行き、約3年の歳月をかけて大村産の収穫量を増やすことができました。



苦労した事 当初、落花生が害虫や病気にかかり、十分な収穫量が見込めませんでした。



6次産業という言葉の6ってなに？

「1次産業(農林水産業)の1」×「2次産業(食品加工・工業・製造業)の2」×「3次産業(販売業・サービス業)の3」のかけ算の6を意味しています。(1×2×3=6)

『農福連携』とはどんなこと？

農福連携とは、障がい者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画する取組です。障がい者の就労と生きがい作りの場が、農業分野においては、新たな働き手の担い手となっています。



手が欲しい、地元の食材で加工品を作りたい方、素敵な取り組みを、一緒にしていきたいと思いますか。



11月14日(日)に行われた「農福連携マルシェ in omura 2021」では、多くの市民が参加し、地元の食材や新たな加工品の魅力を多くの方に、知っていただきました。大村市障がい者施設ネットワーク協議会では、大村市青年農業者会や市内農家者の皆様から播種や収穫、選別の作業を請け負う一方で、地元の農産物を使った乾燥商品やパウンドケーキなどの食品、アクセサリなどの非食品に加工して販売しています。収穫時期で人手が欲しい、地元の食材で加工品を作りたい方、素敵な取り組みを、一緒にしていきたいと思いますか。



●美味しい大村産の食材を地元で消費しましょう。

農福連携マルシェは地元と食材の魅力が盛り沢山！



日本遺産とは？

- 地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統のストーリーを文化庁が認定する制度

●日本遺産を学んで・作って・食べて・体感しよう！

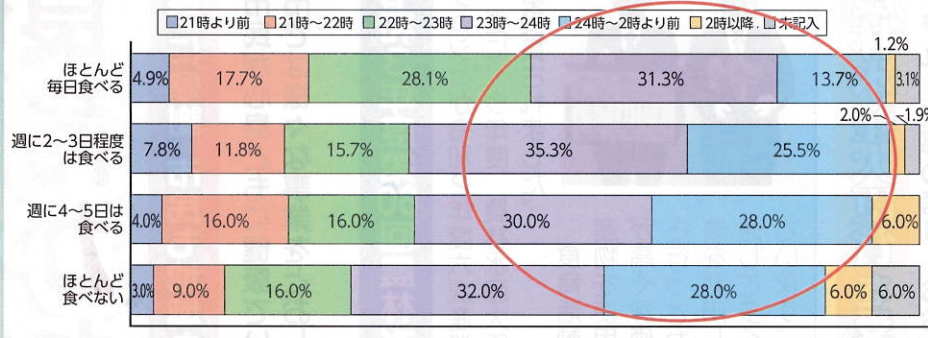
大村寿司・へこはずしおこしが認定

令和2年6月19日に、大村市を含む沿線8市で申請した「砂糖文化を広めた長崎街道・シユガロード」が日本遺産に認定されました。令和3年11月29日(月)に、学校と連携したシユガロード講座を開催し、大村小学校の6年生94名が、大村寿司の歴史を学び、大村寿司つくりを体験しました。

●市民食育アンケートご協力ありがとうございます。

令和2年度に市民3,000人に食育アンケートを実施し、1,227人に回答をいただきました。(回収率40.9%)
アンケート結果を抜粋し掲載します。(回収率40.9%)

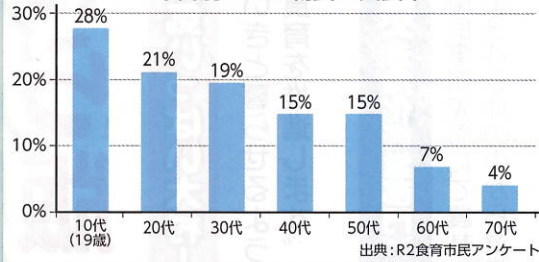
成人の朝食摂取状況と就寝時刻との関係



年齢構成	人数
10代	18
20代	90
30代	180
40代	204
50代	239
60代	239
70代	252
無回答	5
合計	1,227

性別	人数
男性	491
女性	728
無回答	8
合計	1,227

年代別にみた朝食の欠食率



朝食を食べない理由 BEST3



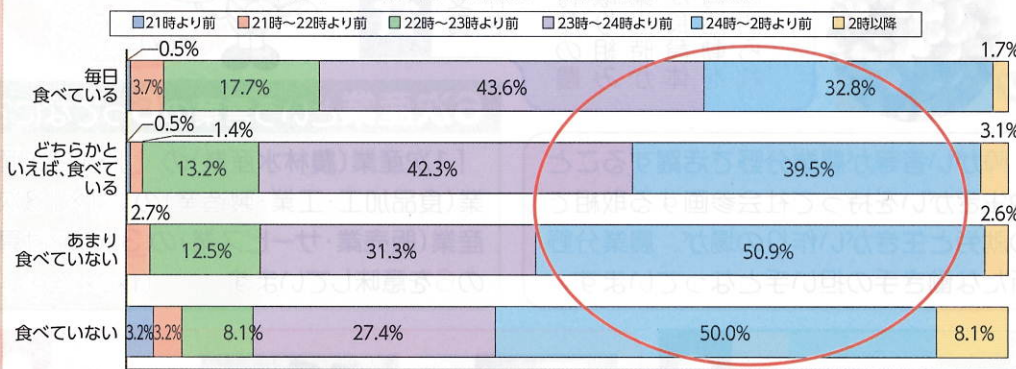
- 成人
- 1位 時間にゆとりがない
 - 2位 ぎりぎりまで寝ていたい
 - 3位 食べる習慣がない



- 高校生
- 1位 食欲がない
 - 2位 時間にゆとりがない
 - 3位 ぎりぎりまで寝ていたい

上記のグラフは、朝食の摂食状況と就寝時刻の関係、年代別に朝食の欠食率を比較しています。

高校生の朝食摂取状況と就寝時刻との関係



左のグラフは、朝食の摂食状況と就寝時刻の関係を示しています。就寝時間が遅くなると朝食の欠食の頻度が高くなりました。

●市内6高校に食育アンケートご協力いただきました。

2,013人回答

第4次大村市食育推進計画作成中

皆様からいただきました、アンケートの回答を分析評価して、令和4年度からの大村市食育推進計画を作成し、後日、ホームページにて周知する予定です。



食育活動の情報をお寄せください

皆様の地域、団体、学校等における食育の取り組みやイベントで、食育かわら版や市ホームページなどに掲載可能な情報がありましたら下記までお知らせください。※写真も大歓迎です。

発行元 大村市福祉保健部 国保けんこう課 健康づくりグループ

TEL 0957-53-4111 FAX 53-5572

E-mail kokuho@city.omura.nagasaki.jp

ホームページ https://www.city.omura.nagasaki.jp

●第15回全国高校生食育王選手権出場 向陽高校



高校生が三人一組で食や食育について競うこの大会。全国354チームの中から予選を勝ち抜いた8チームで11月に決勝大会がリモートで行われました。向陽高校は「新幹線開通を食で盛り上げたい!」と大村産の食材を使った出し巻き卵「新・大村巻き」を提案。1本で三つの味

る地産地消の出し巻き卵です。
全国に大村市と新幹線をアピールしました。結果は審査員長賞。
今後新幹線開通を応援していきたいと話していました。

